



「ワッショイ、ワッショイ！」と元気に練り歩きました

4月29日の昭和の日に、峰浜地区の各地で毎年恒例のお祭りが開催されました。このうち埴地区では、神社で子供達の健康と交通安全を祈願したあと、ハッピー姿になった子どもたちが「わっしょい、わっしょい」と声を張り上げてみこしを引き、まちを練り歩きました。公民館前の広場では、父兄らが金魚すくいや駄菓子、おもちゃなどの露店を出店し、大勢の子どもたちが集まり、祭りの雰囲気を楽しんでいました。

「ワッショイ、ワッショイ」
峰浜地区の各地でお祭りが開催



コマを打つ音が響いていました

4月14日、「キノコの植菌体験教室」がぶなっこだらけで行われ、町内外から親子連れを中心に約50人が参加しました。この教室はキノコの生産過程を知ってもらうと町と山本地域振興局農林部の共催で毎年行われているもので、今年で17回目となります。教室では、電気ドリルで穴を開けたホダ木にシイタケとナメコの菌のコマを打つ作業が行われ、参加者たちはホダ木の前にしゃがみ、「トン」とリズムカルな音を響かせていました。作業が終わると、参加者一人ひとりに昨年のこの教室で植菌したホダ木がプレゼントされ、思い出に残る体験をしたようです。

「キノコの植菌体験教室」
キノコのコマ打ちを体験した

《開票結果》

	得票数	
	八峰町	能代市山本郡
当選 たけだ英文	764	12,699
当選 能登 祐一	577	10,751
当選 中田じゅん	702	10,046
当選 金谷のぶえ	2,970	9,456
次点 宮腰 誠	500	8,779
吉方せいげん	379	5,350
三浦みゆき	166	2,723

統一地方選の前半戦となる秋田県議会議員一般選挙の投票が4月15日、町内11か所の投票所で一斉に行われ、即日開票されました。開票の結果、能代市山本郡選挙区からは、八峰町出身で現職の金谷信榮氏が3選を果たしました。八峰町の当日の有権者数は7,639人で不在者投票を合わせて6,092人が投票。投票率は79.75%で前回平成15年の県議選と比較すると約3ポイント上回りました。



それぞれの思いを込めて

秋田県議会議員一般選挙
金谷信榮氏(八峰町八森)が3選

4月9日、八峰町少年水産教室「サケの稚魚の放流」が真瀬川河口で行われ、町内6小学校の4年生が参加しました。この教室は子どもたちに魚に関心を持ってもらうと毎年行っているもので、今年は約2万匹の稚魚を放流しました。教室では、「3〜4年後にこの川に戻ってくる。」などのサケの習性に関する説明を受けました。その後、川岸に集まり、バケツに入った体長5センチほどの可愛らしいサケの稚魚に笑顔を見ながら、一斉に川に放しました。子どもたちは稚魚が泳いでいく姿を見送りながら、「元気に帰ってきてね。」と声をかけていました。



元気に大きくなって帰ってきてね!

元気に帰ってきてね! 願いを込めて
北部地区少年水産教室
「サケの稚魚を放流」



サル被害軽減を願ってキジを放鳥

4月27日、サル害対策で昨年からの訓練等を行ってきた、モンキードック事業の出陣式を行いました。この事業は、「犬猿の仲」を利用して犬がサルを追い払い、里山に近づきにくくしようと、県が取り組んでいるものです。サル被害軽減に一役買うのは、町内の飼い犬などの6頭で、昨年の8月から訓練を開始し、そのうち4頭が今年度からいよいよ実践に望むことになりました。出陣式では、狩猟者が増えることとサルが里山に近づきにくくなることを狙いとして、キジ25羽を放鳥しました。

サル害軽減へ
モンキードック4匹が実践投入
キジ25羽を放鳥



地域の美化に励みました

4月16日、全町クリーンアップが実施されました。この日はあいにくの悪天候でしたが、午前5時半に各地区に集まった参加者たちは、道路や路肩などに落ちていたゴミを手分けして拾い集め、地域の美化のために頑張りました。すべての地区から集められたゴミは4トンを超え、中には古タイヤや自転車などもあり、参加者たちは、ゴミを不法投棄する人たちのマナーの悪さに心を痛めていました。不法投棄は犯罪です。路肩や空き地等にゴミは絶対に捨てないでください。

今年も大量の「ゴミ」が集められました
全町クリーンアップ実施

4月20日、手這坂と本館集落に寺田知事が訪れ、山間部の山村集落の実態を視察し、地域住民との意見交換を行いました。これは、急激な人口の減少や高齢化で、農山村とその美しい景観が失われてしまわないために何ができるかを、地域住民の生の声を聞きながら一緒に考えていこうと、知事が各地へ訪れているものです。すでに居住者がいない手這坂では、偶然、畑仕事をしていた元住民が、突然の訪問に驚きながらも、地域の現状を知事に伝えました。その後、本館集落の「夕映の館」で意見交換会が行われ、地域の代表者らが地域の現状や集落活性化への要望を訴えました。



山村集落の活性化へ
寺田県知事が
手這坂、本館集落を視察

4月14日から30日にかけて山村広場では、八峰町さくらまつりが行われました。期間中は天候不順のときもありましたが、約5,200人の人たちが賑わいました。21日には、キャラクターショーなど各種イベントが行われ、大勢の人が訪れました。「超神ネイガーショー」では、開催時間前から、続々と親子連れが集まり、あつという間に会場には人だかりができていました。ショーが始まると、あこがれのヒーローに目を輝かせながら、迫力と笑いに溢れるステージに入っていました。また、ショーが終わったあとに行われた握手会では長蛇の列ができ、子どもたちはヒーローとの握手に感激していました。



憧れのヒーローと握手!

たくさん家族連れで賑わいました
「八峰町さくらまつり」